

大物駅周辺再整備事業の概要

令和3年11月策定

「阪神大物駅周辺地区における公園・緑地再整備基本方針」

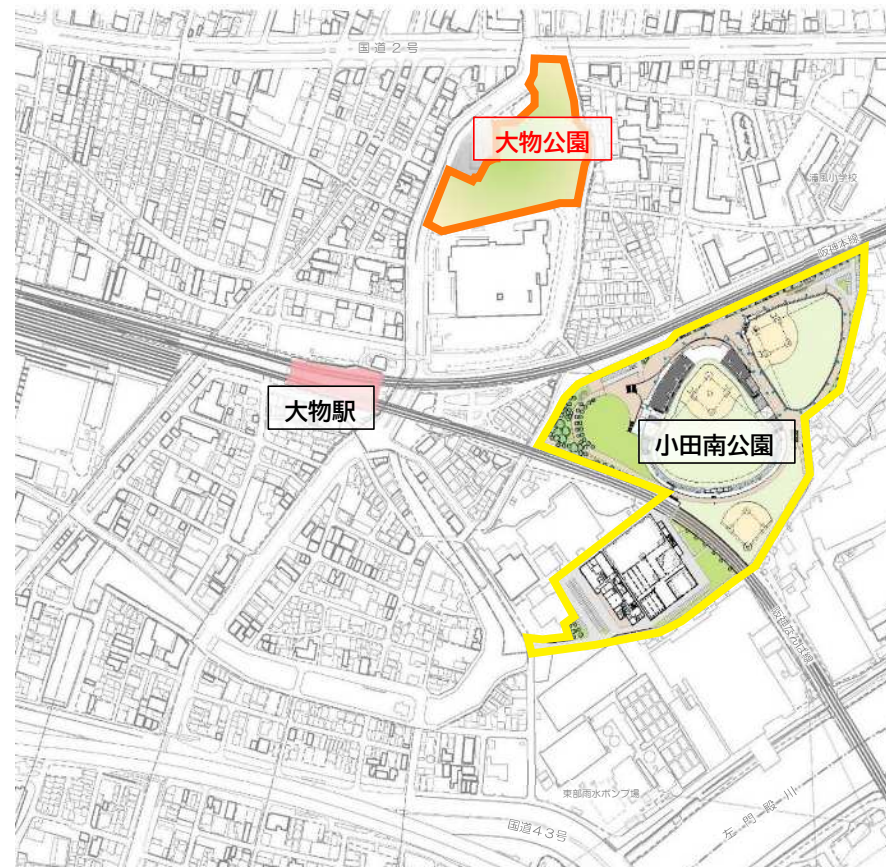
→大物駅周辺の公園緑地の再整備や機能再編による地域活性化、観光地域づくりといったまちの再生を推進する事業（全3期行程）

第1期行程 小田南公園の再整備

- ①小田南公園（ゼロカーボンベースボールパークの建設等）の再整備により、多目的広場を含む公園全体が使用不可に
- ②同エリア内で広場機能を確保するため、小田南公園再整備工事の着手までに大物公園の樹木整理を実施し広場として整備
- ③令和7年3月1日、「ゼロカーボンベースボールパーク（小田南公園）」オープン

第2期行程 大物公園の再整備

- ◆令和8年5月4日に、多世代が集う憩いの場、遊びの場を目指し、大物公園をリニューアルオープン
- ◆憩い、レジャー等に利用できる芝生広場を園内中心に配置し、インクルーシブ遊具を含む遊具広場やトイレの整備、また、蒸気機関車D51を活かした魅力的な公園としてリニューアル！



当日のイベント内容は
次ページで紹介！



5月4日(月)～6日(水) 大物公園リニューアルオープンイベント実施!



蒸気機関車D51



複合遊具



芝生広場



インクルーシブブランコ



ふわふわドーム



ロープウェー

【リニューアルオープン期間中のイベント】

- ◆テープカット (小田中学校吹奏楽部演奏 → 市長挨拶等 → テープカット)
- ◆蒸気機関車D51の一般開放 (尼崎デゴイチの会による案内)
- ◆みんなの尼崎大学～大物公園を使いこなす大会～ (公園を楽しむ使い方を、市民の皆さまと一緒に、実験・実践しながら考える)
- ◆エ虎クイズラリーサテライト (ゼロカーボンベースボールパークの人気企画)
→ 4日～6日のSGL「こどもまつり」に合わせて開催
大物公園がサテライト会場として初登場。大物公園でクイズに答えると、ゼロカーボンベースボールパークとは別にオリジナルノベルティをプレゼント

今後の大物駅周辺再整備事業

第3期行程 更なる魅力向上に向けて

◆社協会館跡地活用

大物公園に隣接する社協会館跡地にカフェ等事業者を誘致
→大物公園との一体的な活用

◆大物川緑地の再整備

利用者の快適性向上や滞在時間を伸ばす取り組みを展開
→周辺住民との意見交換を実施（全4回）し、ゾーニング案を整理
→ゾーニング案をもとにワークショップや社会実験を実施し成案化

①子どもの遊び場

→遊具広場に加えボール遊びができる魅力が詰まった遊びの空間へ

②地域交流の場

→地域交流の拠点を目指し、樹木を整理し行事ができる空間へ

③学びの場

→歴史資源である既存の能舞台を生かした趣のある空間へ

④健康づくりの場

→健康遊具等を設置し、日常の健康増進を促す

⑤駅前の賑わい創出の場

→駅の玄関口として、イベントや人々の交流の場となるオープンスペースへ

